

## ● 新規購入図書紹介

図 書 名	著 者 / 編 集 者	出 版
<b>政治・社会</b>		
日本都市年鑑81 令和5年版	全国市長会(編)	第一法規
<b>運輸・交通</b>		
数字でみる港湾2023	国土交通省港湾局	日本港湾協会
世界に学ぶ自転車都市のつくりかた 人と暮らしが中心のまちとみちのデザイン	宮田浩介(編著) 小畑和香子(著)他	学芸出版社
<b>社会福祉</b>		
「支える人を支える」まちを創る	松下啓一・穂積亮次他	風媒社
自治体のヤングケラー支援	内尾彰宏・濱島淑恵(編著)	第一法規
自分で地域で手づくり防災術 土砂崩れ、洪水、地震に備える	農山漁村文化協会(編)	農山漁村文化協会
<b>その他</b>		
2020年代のまちづくり—震災復興から地方創生へ、オリンピックからアフターコロナへ	宇野常寛(編)	PLANETS 第二次惑星開発委員会
Q&A DV被害者サポートブック	配偶者暴力(DV) 問題研究会(編著)	ぎょうせい
外資系コンサル×AIのプロが教える 生成AI時代の「超」仕事術大全	保科学世 アクセンチュアAIセンター	東洋経済新報社
SDGsの先駆者9人の女性とごみ環境	青木泰(著)	イマジン出版



## 秋 葉 山



隣家の庭に梅の花が咲き始め、春の陽ざしを感じた朝、ふと思い立ち、秋葉山に散歩に行くことにしました。小鳥のさえずりを聞き、坂を登っていくと、木々の隙間から射す光や風が心地よく、おのずと心が弾んできました。山の斜面を利用した滑り台や、山頂の大型の遊具では子どもたちのはしゃぐ姿もみられ、健康遊具で気持ちよさそうにストレッチをしている大人の姿もありました。この場所で毎朝ラジオ体操も行われているようです。こんな素敵な場所でのラジオ体操は、気持ちが良いだろうと思いました。

展望台からは和歌山市内が一望できます。また、和歌山城も見ることができ、和歌浦湾の美しさも改めて実感できました。山頂のスペースを抜けると、ほんのり甘い香りがただよっており、香りにすい込まれるように歩いていくと、そこには見渡す限りの、梅林があり、紅や白、桃色のかわいらしい花がそこかしこに咲いていて、気づくと傍のベンチに腰掛け、時間が過ぎることも忘れ心も癒されました。

秋葉山は、織田信長が本願寺を攻める際に顕如上人が一時退避し、この山に住んでいたということもあり、本願寺との係わりが非常に強く、歴史的に由緒ある場所だそうです。

春には桜、続いて市の花であるつつじが楽しめます。木々は若葉から青葉へ、秋には楓や榎の木などの紅葉が見事です。時には可愛いリスも迎えてくれます。散歩の途中リスを見かけ、携帯で撮影しようと試みたのですが、すばしっこいリスさんはなかなかカメラには収まってくれませんでした。

秋葉山へ思いつきで出かけた散歩でしたが、充実した時間を過ごすことが出来ました。しあわせはこんなにも身近なところにあるものなのですね。和歌山市にお住いの方は勿論、市外や県外から来られた方にも胸を張って案内したい場所です。

次は朝のラジオ体操や夕陽が観れる秋葉山での時間にも散歩してみたいです。

ぜひ訪れてみてください。

※災害時には山頂広場が1,500人収容可能な避難場所にもなっています

